

FMD News



いつも弊社FMD検査装置ユネクスEFをご使用頂き誠に有難うございます。
この度、ユーザー様への情報提供サービスを始めました。
毎月、FMDに関する最新情報を『FMD NEWS』として配信致します。
皆様のお役に立てる様、様々な情報提供に努めて参ります。

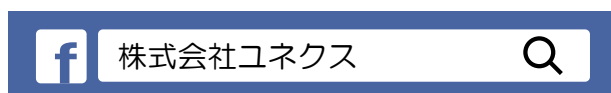
11月のTOPICS

1. ユネクス  facebook ページ開設について
2. ユネクスイーエフを使用した学会発表


1. ユネクスfacebookページを開設致しました。

この度、ユネクスfacebookページを開設致しました。
FMDに関するニュースをはじめ様々な情報を発信していきます。

facebookページから検索



または、右記のQRコード、<https://www.facebook.com/UNEXCorporation/>よりアクセス
できます。

ぜひ皆様のコメントと  いいね! をお待ちしております。

2. 第52回日本臨床生理学会総会で、 ユネクスイーエフを使用した学会発表が5件ありました。

10月31日・11月1日
埼玉県の大宮ソニックシティ

今回はその中から2件のご発表をピックアップしました。※その他の発表内容は弊社HPよりお問合せください。

01-5 食後の喫煙は血管内皮機能の回復を遅らせる可能性がある 加藤 徹 先生 (国立病院機構栃木医療センター 臨床検査部)

【要約】食後の短時間の喫煙が、空腹による血管内皮機能効果を抑制するとの仮説を検証する。
昼食後2時間(食後)と夕食前(空腹時)の2点で、喫煙者では、さらに昼食後2時間のFMD測定後に10分間で
タバコ2本を喫煙させてFMDを測定した。非喫煙者では昼食後から夕食前にかけてFMDは改善($6.23 \pm 0.47\%$
vs $8.00 \pm 0.29\%$; $p=0.0095$)し、喫煙者では昼食後短時間の喫煙が夕食前のFMD改善が抑制された
($7.05 \pm 1.07\%$ vs $6.80 \pm 0.90\%$; $p=0.23$)。食後の喫煙は血管内皮機能の回復を抑制する可能性がある。

01-7 重症心不全に対する足浴療法の血管内皮機能への効果 原口 裕美子 先生 (さいたま市民医療センター)

【要約】カテコラミン依存状態の重症心不全症例に対して足浴療法を実施した。その結果、FMDの著大な改善を認
めた(0.7%→9.0%)。臨床経過とFMDの結果よりカテコラミンの減量、離脱が可能と判断しカテコラミン点滴
より離脱し、再増悪も認めなかった。その機序として血管内皮機能の改善が関与したと推測された。